



Vol.116  
(2010.12)

# 学園便り

GARDEN



|   |   |
|---|---|
| 創立50周年記念事業について… 2～3<br>鮎田学長からのメッセージ         | TOPIX …… 13～14<br>第48回北見工業大学大学祭<br>平成21年度奨学・奨励賞授与式<br>各体育大会<br>平成22年度父母懇談会を実施 |
| 留 学 …… 4～5<br>留学・研修体験記<br>異文化交流してみよう！       | お知らせ …… 15～17<br>保健管理センターから<br>カウンセラーの紹介<br>クリッカーについて                         |
| 就 職 …… 6～8<br>採用内定者の声<br>就職支援室員から学生・保護者の皆様へ | サークル紹介 …… 18  |
| 学生支援GP …… 9<br>夢を育むe-学生支援                   | 学事日程 …… 19  |
| リニューアルされる生協食堂 …… 10～11                      |   |
| ピア・サポート …… 12<br>他大学視察報告                    |   |

# 創立50周年記念事業について

学長 鮎田 耕一

北見工業大学は、今年（平成22年）創立50周年の節目の年を迎えています。本稿では、その記念事業の概要について紹介します。

## 1 記念式典



（学長挨拶）

開催された祝賀会も式典同様多くの方々にご列席いただき、あふれんばかりの熱気に包まれました。

6月11日に本学講堂で挙行了しました。来賓として文部科学省事務次官、北海道大学総長、北見市長、本学後援会長をお迎えし、道内外の大学長、高専校長や本学の名誉教授、教職員とそのOB、同窓生など約250人の方々に

ご列席

いただき

ました。

式典

後に

北見

市内

の

ホテ

ルで



（北見学生合唱団の校歌合唱）

## 2 記念講演会

養老孟司東京大学名誉教授をお招きし、6月20日に北見市民会館で開催しました。「脳の中に住む人間ーヒトを見る・自分を知るー」の演題で、独特の切り口で様々な対比を交えながら鋭くかつユーモアたっぷりにご講演ください、1,300人収容の会場からは大きな笑い声が幾度となく沸き起こりました。



（養老孟司東京大学名誉教授の講演風景）

### 3 国際ワークショップ

9月4日、5日に本学を会場に開催しました。本学と国際交流協定を結んでいる中国の哈爾濱工程大学、武漢科技大学と電気通信大学、本学が持ち回りで2年ごとに開催しており、今回は第6回になります。情報科学、エネルギー・環境、バイオ・材料、社会基盤の4つのトピックスで60数件の発表がありました。



(国際ワークショップ集合写真)

### 4 記念植樹

5月13日に植樹したエゾヤマザクラは、北海道新聞社、北海道文化放送、道新サービスセンターが「北海道千本桜運動」として行っている事業から50本を寄贈いただいたものです。ソメイヨシノより樹齢が長く100年以上に及ぶそうですので、本学も桜ともどもこれからさらなる成長を遂げ、満開の花を咲かせることを願っています。



(植樹する皆さん)

### 5 ご寄付と募金事業

記念事業に要する経費は、年末に発刊される記念誌に係る費用を含めてそのほとんどを同窓会からいただいたご寄付でまかっています。加えて、同窓会北見支部からは大きな電波時計も寄贈いただきました。同窓会の皆様のご援助に改めてお礼申し上げます。



(創立50周年を祝い本学上空を旋回するグライダー)

一方、記念基金募金事業も開始したところです。この事業では、育英資金を創設し在学生の支援に充てることなどを目的としています。ご父母の皆様をはじめ多くの方々からすでにご協力をいただいておりますことをご報告し、心から感謝申し上げます。

## 留学・研修体験記

## ポーランド留学記

機能材料工学専攻1年 役 田 真 悟

## ▼留学のきっかけ

私は、2008年の夏から約1年間ポーランドのクラクフ工業大学に留学しました。大学入学時から在学中に海外留学に挑戦してみたいという思いがありました。英語力の向上はもちろん異国の文化に触れてみたかったからです。今の時代、英語は何処でも学べると考えていたので、英語圏ではなく自分が興味を持った国へ行こうと決めていました。学部1年生の時にロシア語を履修していたのもあり、次第にロシア・東欧の文化に興味を持つようになりました。本学の協定校は20校ほどありますが、その中にポーランドのクラクフ工業大学がありました。



クラクフ工業大学

## ▼ポーランド・クラクフ

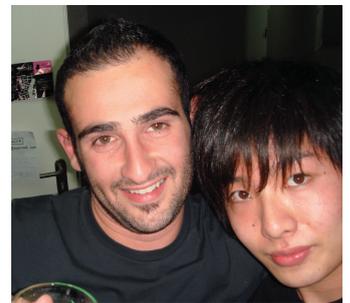
クラクフは人口75万人を超えるポーランドの大都市の1つです。欧米では歴史ある都市として人気があり、毎年多くの観光客が訪れます。日本の都市に例えるとしたら、京都のようなところですが。旧市街地は、ヴァヴェル城、聖マリア教会など歴史的な建物が数多くまると世界遺産に登録されています。旧市街地を離れると、大きなショッピング施設や、レジャー施設などの近代的な建物が並びます。また、鉄道・バス・トラムなどの交通機関が発達しています。中世と現代とが調和した非常に住みよい都市です。



ヴァヴェル城

## ▼日常生活

現地では大学寮に住みました。同じフロアにはヨーロッパ(ドイツ、イタリア、スペイン、フランス、トルコなど)からの留学生が多く住んでいました。当初は、文化の違いに戸惑い、毎日が驚きの連続でした。そのうちに、友人も沢山でき、海外での生活に不安も無くなっていきました。休日などは、皆で街へ繰り出したり、近所のスーパーマーケットに行き食材を買い、パーティーを開いたりしました。そこでは各国の手料理が振舞われ、私もお寿司、カレーライスを作りました。初めて日本料理を食べる人もいて心配でしたが、おいしいと言ってお代わりをしてくれた時は感動しました。



イタリア人の友人と

## ▼学校生活

大学では、科学技術英語の講義を軸に自分の専攻分野を学びました。講義の体系としては、ポーランド人の学生と一緒に授業を受け、分からない部分を先生と1対1で議論するという感じでした。授業の内容が理解できなくて苦しい時期もありましたが、英語力の向上とともに有意義に講義を受けられるようになりました。

## ▼最後に

短い時間の中、日本語以外の言語で学び、様々な国の文化に触れ、多くの友人に出会えたことは、私の人生の中で貴重な財産となりました。留学にあたって私を支えてくれた方々、本当にありがとうございました。これを読んで少しでも興味を持たれた方、留学に挑戦してみたい方はいかがでしょうか。きっと良い経験が出来るはずです。



同じフロアの留学生と

## 異文化交流してみよう!

本学には、短期留学や語学研修といった制度があります。生の英語に触れてみたい…、異文化を体験してみたい…、語学力を付けたい…etc. 海外で学ぶことに興味のある方は、一度、国際交流センターに来てください。

## ◆短期留学について

本学が交流協定を締結し、学生交流を実施している大学への短期留学で、先方の大学に入学金・授業料を納める必要はありません。（本学には、留学中も通常通りの授業料を納めます）。対象は原則として3年次以上、行き先は以下の大学で、募集は毎年11月です。

- ・ **中国**：武漢科技大学、ハルビン工程大学、東北電力大学、東北林業大学、北京化工大学
- ・ **韓国**：江原大学校三陟キャンパス、嶺南大学校、慶尚大学校工科大学、昌原大学校
- ・ **モンゴル**：モンゴル科学技術大学
- ・ **台湾**：勤益科技大学、中国医薬大学
- ・ **フィンランド**：オウル総合科学大学、ヴァーサ工業大学、タンペレ工業大学
- ・ **ポーランド**：クラクフ工業大学
- ・ **バングラデシュ**：ダッカ大学
- ・ **アメリカ**：アラスカ大学フェアバンクス校

## ◆語学研修について

夏休みや春休み中の3～4週間の研修で、海外の大学で集中的に言語を学びます。所定の研修時間数を満たした場合は、現地の大学からの成績を考慮した上で、学部生は「異文化理解」、大学院生は「国際理解」の2単位が授与されます。

- ・ **英語研修**  
ハンバー大学（カナダ）
- ・ **中国語研修**  
ハルビン工程大学（中国）又は淡江大学（台湾）
- ・ **韓国語研修**  
嶺南大学（韓国）



過去の留学者及び研修参加者の体験記を、「国際交流センターニュース」(本学HP上でも公開しています)で読むことができます。

# 採用内定者の声

昨今の厳しい就職状況の中で内定を得た学生6名から、これから本格的な就職活動が始まる後輩へ体験談とアドバイスをいただきましたので、是非、参考にしてください。

## ① 所属:機械システム工学専攻 業種:電気機械器具製造業

### ◆会社選びや選考で意識したことは？

会社選びでは、自分のやりたい仕事があり、社内で設計と製造の部署が密接に関わっている企業を選びました。選考では、面接官に対し一方的に説明をするのではなく、会話を成立させることを意識しました。

### ◆就職の失敗談を教えてください。

面接の際に突然英語でスピーチするよう言われ、何も準備していなかったため、かなり稚拙なスピーチになってしまったことです。自己紹介や研究内容の説明を2分程度でできるスピーチの準備をお勧めします。

### ◆就職活動にかかった期間・金額を教えてください。

期間: 第一次選考を受験し、内々定を頂くまでに約2カ月かかりました。

費用: 他社の説明会に参加したときの交通費や、リクルート用力パンなど就職活動用品の購入費として合計約10万円かかりました。



### ◆後輩へのメッセージ

就職活動では、自分のやりたい仕事や作りたいものを面接官に対して具体的に伝えることが重要です。そして、どんな質問に対しても懸命に考えながら答える粘り強さが合格につながります。皆さんが続々と第一希望の企業に内定することを楽しみにしております。

## ② 所属:電気電子工学科 業種:電子部品・デバイス・電子回路製造業

### ◆会社選びや選考で意識したことは？

会社選びで意識した事は三点。一つ目は売上高、近年の売上が上昇線を描いているか、最低1,000億円以上の売上高があるかなど。二つ目はその会社で人事の方以外で実際に働いている人に話を聞けるか。最後は、自分のメリットを活かして仕事をしている将来の自分を描けるかです。選考に関しては、他人との差別化を意識し、学生時代に力を入れた事が御社で活かせるという事を強くアピールしました。

### ◆就職の失敗談を教えてください。

学校の勉強に追われて、エントリーシートが書けなかった会社があった事、筆記選考の準備が不十分で落ちた会社があった事です。エントリーシートは食品系、大手は学部三年次の12月には締め切るところもあるので気をつけましょう。筆記試験は2月からあり、テスト日程とかぶっているので、三年の夏休みに少しSPIの勉強はするべきだと思いました。SPIはコツさえ分かれば、簡単なもので、暇な時に少しやっておきましょう。

### ◆就職活動にかかった期間・金額を教えてください。

期間は3カ月、金額はほぼ0円です。なぜなら、2月テスト終わりから4月学校始まりまでは東京の兄弟や、友達の家泊まって、飛行機代を節約しました。そして、その期間に、会社説明会、一次面接を通過して、二次面接まで進めます。二次面接はたいいお金が出たので、交通費はまったくかかりませんでした。

### ◆後輩へのメッセージ

就職活動においては、自分が何をしたいのか、自分の夢は何なのかという事を考え会社を選びましょう。筆記は、対策をすれば難しくはないし、面接は人と違う魅力とやる気をアピールする事、そして、グループディスカッションに関しては、対策本を一冊程度読んで、オーソドックスな方法で行けば、必ず受かると思うので頑張ってください。

## ③ 所属:情報システム工学科 業種:情報通信業

### ◆会社選びや選考で意識したことは？

第1に勤務地を意識しました。IT企業の多くは首都圏に集中しているのでそこから選びました。第2に寮などの施設があるかを意識しました。首都圏でアパートなどを借りるのは初任給からでは厳しいと思うので、寮などの施設があると最初のうちは楽だと思います。

### ◆就職の失敗談を教えてください。

説明会などに行くときは時間ぎりぎりではなく、余裕を持って行くようにすると良いと思います。地図だけだと分からない部分もあったりするので迷ったときに時間ぎりぎりだと間に合わなくなってしまいます。

### ◆就職活動にかかった期間・金額を教えてください。

就職活動にかかった費用は親類が首都圏に在住しており、そこを拠点に活動したため食費・交通費だけでした。期間は、2ヶ月間ぐらいだったので、飛行機代などを含めると12万円ぐらいだったと思います。

### ◆後輩へのメッセージ

事前に面接などの準備をすることも大事だとは思いますが、テンプレ回答にならないように注意するの良いと思います。早め早めに説明会などに参加し、1次試験・面接等を体験しておくこと本命の会社のときに役立つでしょう。実際に、別の会社で受けた筆記試験と同じ問題が出された会社もありました。多くの会社に足を運ぶことが大事だと思います。



## ④ 所属:化学システム工学科 業種:プラスチック製品製造業

## ◆会社選びや選考で意識したことは？

自己分析や他己分析を大切にしました。自分がどんな風に働きたいのか、どんな仕事が性格に合っているのかということをよく考え会社を選びました。選考ではとにかく笑顔を絶やさないようにしました。

## ◆就職の失敗談を教えてください。

説明会に向かう当日、持ち物に履歴書が必要なことに気が付きました。札幌に向かうバスの中で文章を必死に考え、適当なカフェで仕上げましたが写真が間に合わず結局説明会には遅刻する事態に…。持ち物は必ず3回以上チェックしよう!! チェックリストを作っておくと便利だと思います。

## ◆就職活動にかかった期間・金額を教えてください。

学内セミナーにはほぼ出席しましたが、本格的に行動を始めたのは1月から5月までの4ヶ月間です。東京に3回行きました。旅費は全部で15万円ほどでした。



## ◆後輩へのメッセージ

- ・SPIの練習
- ・自己分析&他己分析(親、友達、バイト先の人)
- ・マイナビ、リクナビを活用しよう!
- ・学内セミナーには出席しよう! 工大生とってくれるよ
- ・説明会、選考会の持ち物はこれでもかってくらい確認する
- ・笑顔の練習

これを参考に頑張ってみてください。

## ⑤ 所属:機能材料工学専攻 業種:輸送用機械器具製造業

## ◆会社選びや選考で意識したことは？

私の場合は、まず本学の合同説明会に来てくださった企業の中から興味を持った企業に絞りました。本学の卒業生がおり、本学の学生を採用するのに前向きな企業なため、現実的で内定を獲得できる可能性が非常に高いと思います。

## ◆就職の失敗談を教えてください。

ある企業の説明会に行った時、場所が分からずに遅れたことがあります。東京では本社がビルの1フロアという場合が多くあり、目的のビルを見つけるのが意外と大変でした。会場を探す時間も考慮し、早めに出発した方がいいと思います。

## ◆就職活動にかかった期間・金額を教えてください。

エントリーは10月から始めましたが、個別の会社説明会に行き始めたのが2月の終わりからで、内々定を頂いたのが4月の終わりでした。実際に活動した期間としては2ヶ月です。就活資金については、合計で15万円前後かかりました。

## ◆後輩へのメッセージ

面接やエントリーシートなどの選考において、自分の性格や能力以上のものを出そうとしてもボロが出るだけだと思います。最低限のマナーなどは心得ておく必要はあると思いますが、自分自身をしっかり表現できるようにするのが一番大切だと思います。

## ⑥ 所属:土木開発工学科 業種:建設業

## ◆会社選びや選考で意識したことは？

研修制度の有無や内容。同じ業種名でも企業によって中身は変わってくるので、情報収集も徹底した。

## ◆就職の失敗談を教えてください。

交通費が思いのほかかさんでしまった。それからスケジュール管理。企業説明会や選考がかぶってしまい、どちらかをあきらめなければならなかった。

## ◆就職活動にかかった期間・金額を教えてください。

期間:半年  
金額:10万円程度

## ◆後輩へのメッセージ

早いうちにたくさん情報を集めることが大切だと思いました。もし、専攻分野の職種に進むのなら指導教員に相談することをお勧めします。



# 就職支援室員から学生・保護者の皆様へ

皆さんが日頃、就職活動について感じているだろう疑問点と、保護者の皆様へ向けたアドバイスを本学就職支援室室長に伺いました。

就職支援室長 柴野純一（機械工学科 教授）

## ■新聞やテレビ報道等で「就職は厳しい」と言われていますが、実際のところはどのように感じていますか？

確かに今年の状況は厳しいと感じています。大学新卒者の求人倍率（学生一人あたりの求人数）は民間機関の調査によると2010年3月卒の1.62社に対し2011年3月卒は1.28社に減少しており、一昨年の2.14社から2年連続して減少しました。しかし、一部の大手企業では新規雇用者が増加に転じたところも出てきているとのことですので、今後は上向くことを期待したいところです。また、中小規模でも優良な企業は多く、学生の皆さんには固定観念を持たず広く企業を研究してほしいと思います。

## ■今年の就職内定率は下がってはいないですか？

各学科における10月1日現在の就職内定率は確かに昨年に比べ低下していますが、高いところでは80%を超えているところもあります。ただ、例年10月段階の全学平均内定率はさほど高くはなく、最終的には90%を超える就職決定率になっていますので、これから上がるものと考えています。

## ■3年生は就職についてまだあまり知識がないと思います。北見工大の就職支援の体制について教えてください。

本学には各学科に就職担当教員がおり、就職希望の学生に個別の就職指導を行っています。就職担当教員が3年次の10月以降に決まりますので、自分の学科の就職担当教員が誰なのかを必ず確認してコミュニケーションを密にとることを指導しています。就職担当教員は卒業までの1年半、個別面談や就職相談や企業への推薦などを通じて学生がより良い就職ができるように支援していますので、進路や就職について気軽に相談してほしいと思います。

## ■就職支援行事はどのようなものがありますか？

10月以降、就職ガイダンスや合同企業研究セミナーなど、学内で就職関連行事を多数開催します。これらの学内行事でエントリーシート対策からマナー対策、面接対策まで、就職活動を行う上で重要なポイントを徹底指導します。合同企業研究セミナーは本学の就職行事の中で最も力を入れている行事で、先輩学生が多数在籍する会社や教員が選んだ優良企業が150社以上、本学の学生のために企業説明にやって来てくれます。学生はもちろん企業側にも大変好評な行事ですので、積極的に参加して下さい。

## ■これから就職活動をはじめる学生が気をつけなければいけないことは何ですか？

早いうちに自分の適性や仕事を通じて将来何がしたいのかをしっかりと自己分析して、就職すべきか大学院に進学すべきかを真剣に考えて欲しいと思います。ある企業の採用担当者から聞いた話ですが、成績が優秀でも自分の考えをうまく相手に伝えられない、あるいは積極性が感じられないといった学生の採用率は低い傾向にあるとのこと。学内の就職関連行事に積極的に参加して、コミュニケーション力などをしっかりと身につけて就職活動に臨んで下さい。

## ◆ 保護者の皆様へ ◆

就職活動中の学生は大きなストレスを抱えています。過度に不安になったり、内定がなかなかもらえない時は自分に自信がもてなくなることもあります。そのような時、くじけず頑張れるよう励まし勇気づけてあげて下さい。決して押しつけではなく、学生自身が自ら考え積極的に社会に飛び出して行けるよう精神的な後押しをよろしくお願い致します。

## 合同企業研究セミナーの日程

就職先が決まった先輩学生の4割が合同企業研究セミナー参加企業に内定!!

| 開催日程 |                |     |                |
|------|----------------|-----|----------------|
| 第1回  | 平成22年11月27日(土) | 第5回 | 平成22年12月18日(土) |
| 第2回  | 平成22年11月28日(日) | 第6回 | 平成22年12月19日(日) |
| 第3回  | 平成22年12月11日(土) | 第7回 | 平成23年2月5日(土)   |
| 第4回  | 平成22年12月12日(日) | 第8回 | 平成23年2月6日(日)   |

## ～ITシステムと個別担任制の連携による 多様な学生へのきめ細かな学生支援～

本学では、学生が快適で充実した学生生活を送り、社会での活躍に向け、それぞれが大きな『夢』を持って卒業していくための学生支援に取り組んでいます。この取組は文部科学省の「新たな社会的ニーズに対応した学生支援プログラム（学生支援GP）」で、特に優れた取組として平成19年度に採択され、平成22年度まで補助金を受けながらこれまで3年間プログラムを進めています。

本プログラムの大きな柱の一つは、個別担任制で、平成21年度から全学科で実施しています。これは、対面型を学生支援の基本に考えてのことです。学生の皆さんは、前期と後期の始めに、個別担任から成績一覧表を受け取るとともに、きめ細かな指導や助言を受ける定期的な機会を持っていることとなります。また、学生の修学情報等（就職情報を含む）は電子ポートフォリオ学生カルテシステムに記録されており、個別担任等が学生と個別面談するときや父母懇談会での面談で役立つシステムとして構築されております。

本プログラムのもう一つの大きな柱は、学生同士による支援の環境づくりです。

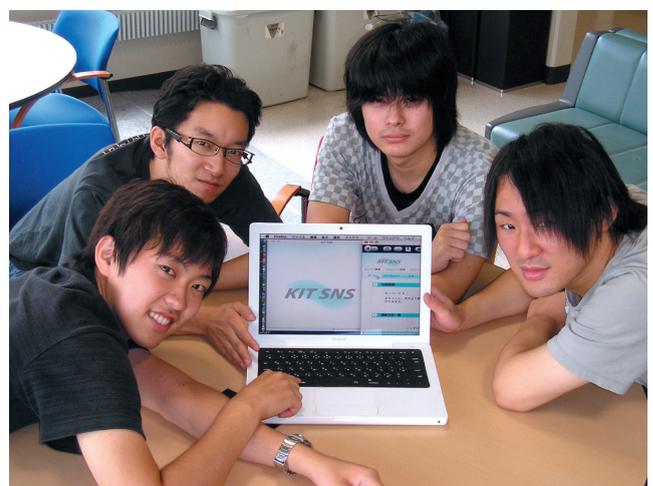
対面型の支援環境としては、ピア・サポートシステムを実施しています。この取り組みでは、学生の皆さん自身（ピア）がボランティアでサポーターとなり、学生の皆さんに色々な情報を提供し、相談に応じます。現在は、図書館の多目的室で活動が行われています。

さらに、学生交流の場をネット上に提供するため、SNSを立ち上げました。平成20年11月から学生及び教職員すべてが利用できる体制になっています。簡単な申請で、卒業後も利用可能です。本学職員がシステムのカスタマイズやサーバの運用等を行いますので、大変使いやすくなっています。総アクセス数は約43万件にもなりました。今後も利用が伸びることを期待しています。

これからも学生の皆さんが、それぞれの『夢』を持って卒業するための学生支援づくりを目指し充実させていきます。

なお、このプログラムの取り組みについて学生の皆さんから感想・意見を募ることとし、現在Webアンケート調査を実施中です。ご意見をお寄せ下さい。期日は平成22年11月30日です。

URL: <https://sns.vbl.kitami-it.ac.jp/anc/>  
学生支援センター



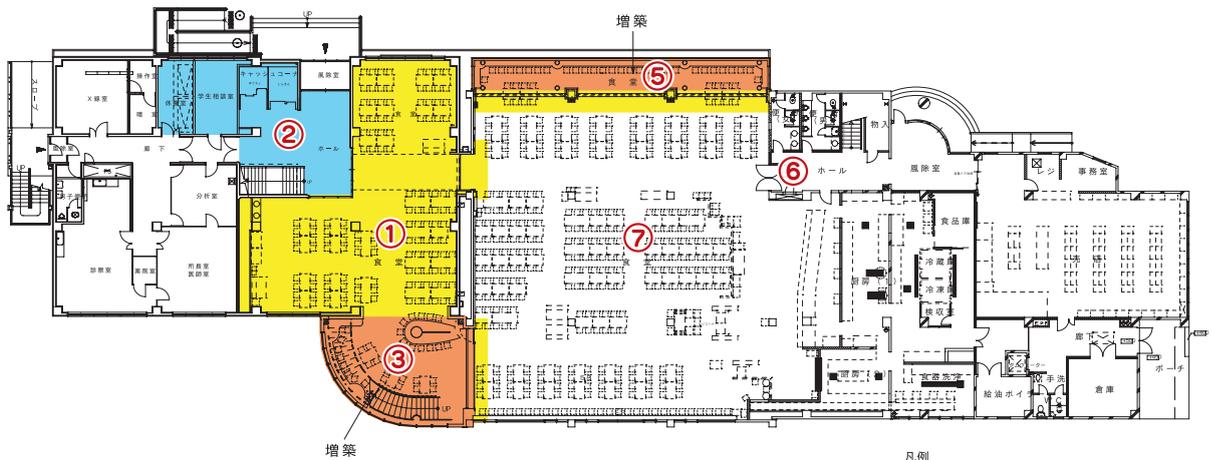
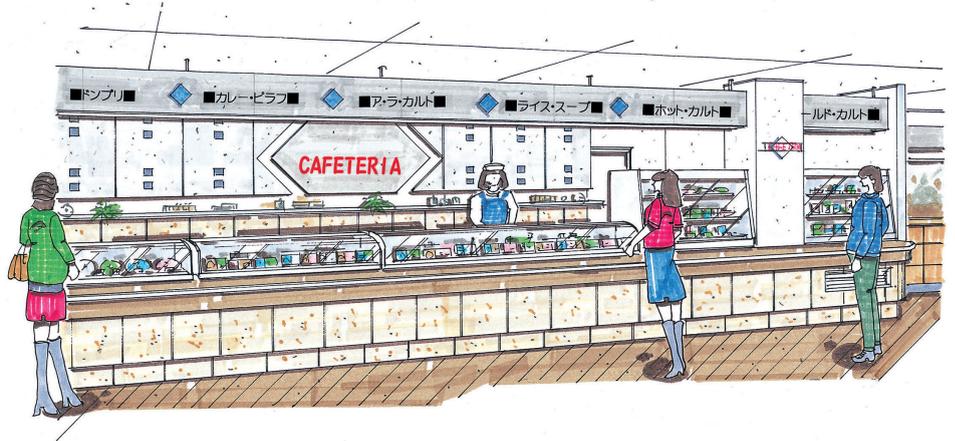
# リニューアルされる生協食堂

昼食時の混雑緩和とゆったり食事ができるよう  
食堂ホールを拡張します。

現在大学会館及び食堂ホールの  
改修工事が進んでいます。

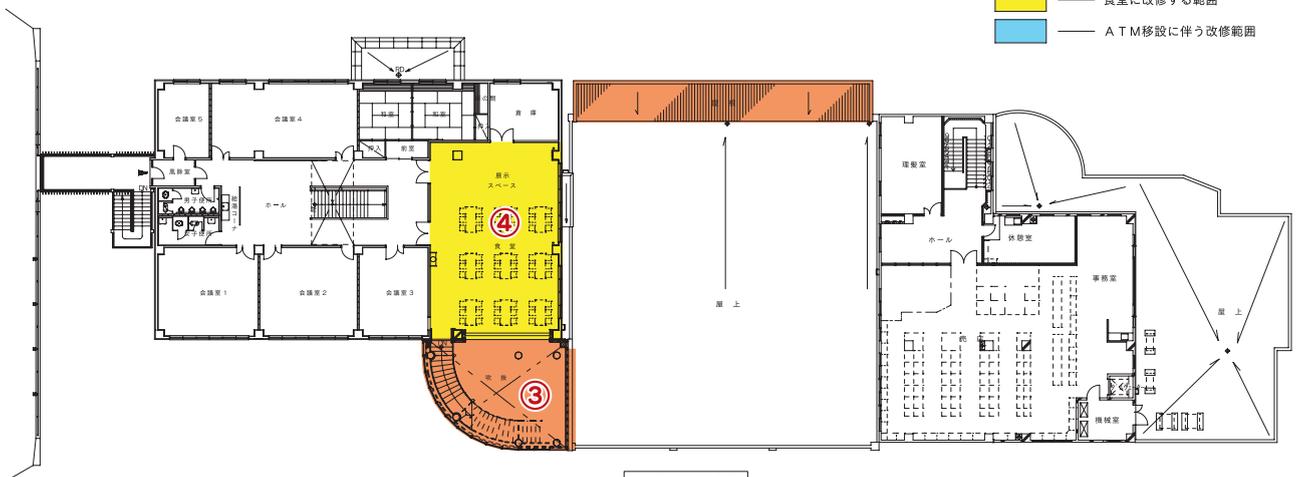
この工事は、来年1月に終了し、  
食堂ホールはその後リニューア  
ルオープンします。

今回この工事は、昼食利用時  
の混雑緩和と食事利用の環境改  
善を目的に、北見工業大学創立  
50周年記念事業の一環として食  
堂ホールを大幅に拡張するため  
大学会館と食堂ホールを増改築  
をおこないました。



1階平面図

- 凡例
- 食堂の増築範囲
  - 食堂に改修する範囲
  - ATM移設に伴う改修範囲



2階平面図

## 食堂増改築一覧 ※10ページの図に対応しています。

### 拡張計画の概要は

- ① 大学会館1階談話室を食堂ホールとして改修します。
- ② ATMは大学会館の学生相談室を改修して、玄関ホールに設置します。
- ③ 大学会館(南)側と食堂ホール(西)側を接続し、1階にはカウンターとテーブルを配置します。また、2階多目的ラウンジに直接利用できるよう半円形階段を設置します。このコーナーは半円形の吹き抜け空間とカーテンウォールのガラスに囲まれた個性的な空間となります。
- ④ 大学会館2階大集会室を改修し、食事席を用意して混雑時の食事や会食やコンパ利用他、50周年記念品の展示コーナーを含め多目的に利用できるよう落ち着いた木目調の内装にしました。
- ⑤ 食堂ホール(北中庭側)を増築します。窓は、大きな窓と高い天井にして演出効果を高めます。
- ⑥ 手洗いコーナーが食堂ホールになく不便をかけていましたが、食堂ホール入口に手洗い場を設置します。
- ⑦ 食堂ホールは、現状408㎡448席(0.91㎡/席)ですが、改修後は819㎡555席(1.47㎡/席)となり席数も100席以上増えますが、1席あたりのゆとりも増えます。ゆっくりと談笑しながら食事ができる空間に生まれ変わります。

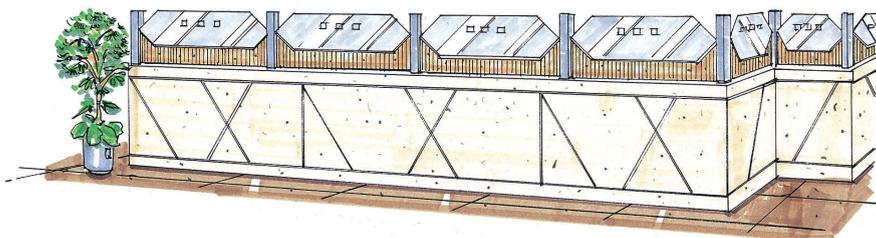
## 配膳口周辺の改装

### 生協の配膳コーナーも衣替えをします。

- ① 現状の混雑を緩和し、スムーズに各カウンターに向かっていただけるように配膳カウンター前のスペースを拡張します。
- ② 麺コーナー設備を見直し、出食時間の短縮を行うことで待ち時間を少なくし、スムーズにご利用いただけるよう改善します。
- ③ サラダバー横にグラム売りのホットバー(ビュッフェスタイル)を設置することで、食事の選択肢を増やし、各カウンターの混雑を緩和します。
- ④ カウンター前の照明を増設、掲示部掲示スペース・看板等を一新し、より明るく利用しやすい店舗にします。
- ⑤ 配膳カウンターの装飾を一新します。



ビュッフェコーナーイメージ



食堂神田店長

いつもご利用ありがとうございます。今後も皆様に安心してご利用いただける店舗を目指し努力いたします。今後もよろしくお願いいたします。

## 「ピア・サポートが生まれ変わります！」

バイオ環境化学科三年 佐藤 こそえ

こんにちは！この10月からピア・サポーターの代表を務める佐藤こそえです。

「ピア・サポーターって何？」「名前だけは聞いたことがある！」という方が殆どだと思いますが、履修登録の時に、いかした蛍光オレンジのパーカーを着ているあいつらです！！（笑）もっと詳しくいうと、ピア（peer）は、仲間という意味で、ピア・サポートは、学生という同じ立場の人同士が、「よき仲間」「よき先輩」として支え合うことです。

ということで、私たちは履修相談以外のときも2年間ピア・サポートルームで地道に相談者を待ちました。しかーっ来談者は年に5人程度。そんな中でも、学外へ出て、小中高生にピア・サポートの活動や大学生活について紹介したり、交流を行なってきました。

活動も軌道に乗らず、メンバーのモチベーションも上がってる様な下がってる様な状況の中、ピア・サポートの頼れる職員、長谷川さんから「他大学に研修に行きませんか？」という提案がありました。それが今回の広島視察です。なんとかこれからの活動のヒントを得られないかと思い、南へ下ること約2000km。九月下旬最低気温25℃の広島に到着！

広島出身の1年生篠原さんに美味しいつけ麺屋さんに連れて行ってもらったりと広島を満喫しつつも、目的地の広島大学に到着すると、メンバー全員が本気モード。滋賀県出身、関西人のノリが素敵なM1の先輩巽さんにひっぱってもらいつつも、一年生黒木くんの熱い姿勢に頼もしさを感じながら意見交換。広大のハイレベルなピア・サポート活動を体感することができました。広大では、日頃から様々な相談内容を想定し、それに対してどの様な対応をするかのシミュレーションをしたり、学生がスキルアップのための研修を自分たちで企画したりなど、相談活動の充実を主軸において活動をしていました。また、



知恵袋という大きなファイルを発見。いろいろなつまづきを抱えた学生や一年生に、何処に行けばその問題を解決できるかを

紹介するための情報がたくさん詰まっていた。そこから10年の活動の歴史を感じることもできました。中でも印象的だったのが、広大ピア・サポーターの雰囲気です。ピア・サポータールームが、ピア・サポーター自身の憩いの場にもなっていて、とても和やかな雰囲気で自主性に富んだ活動をしていました。また、活動を効率的に行うシステムもわたしたちの今後の活動で取り入れられることがたくさんあり、多くを吸収することができました。

そして、当日交流することが決まった鳥取大学。鳥大は今年からピア・サポートを始め、相談活動はまだまだ駆け出し途中でしたが、注目



すべきはその行動力。ピア・サポート活動に対する考え方から既成概念を打ち砕いていました。ピア・サポートを、学生が充実した学生生活を送るためのサポート活動と解釈し、学内のサークルと学生の距離を縮め、周知し、また、単純に学生生活を楽しむことを目的とした各種イベントを開催。学生からの評判も上々とのことでした。また、学生が自らの興味関心に従い課外活動が行える様な学内環境を整えるための活動も行なっていました。

広大、鳥大どちらもそれぞれ違った持ち味があり、学ぶことが本当に多かったです。この視察を受け、北見工大のピア・サポートは今後、生まれ変わります！

「サポーターが一番楽しめる団体」を目標に、学生の身近な存在になることから始めようと思います。みなさん、図書館横スペース内、多目的室にあるピア・サポートルームに今後注目です！これから面白いこと楽しいこと、まったりなこと、ゆるゆるなこと、真剣なことなどなどいろいろやっちゃいたいです！もちろん、相談活動も続けます。毎週火曜日、木曜日の16時から17時までの1時間。私たちとおしゃべりしませんか？

最後に、今回このような貴重な機会を下さった支援課の職員の方々および学内関係各所の皆様、本当にありがとうございました。

## 第48回 北見工業大学大学祭 日時 平成22年6月19日(土)、20日(日) テーマ “「北(見)の国から～2010～」”

2日目は、あいにくの雨ではありましたが、大勢の市民に来場していただくことができ、大いに盛り上がりが見られました。19日には父母懇談会(北見会場)が行われ、大学祭に足を運んだ父母の姿も見かけられました。

### ステージ企画

- ・グリーンコンサート(吹奏楽)
- ・軽音楽部LIVE・人借り・〇×クイズ
- ・絵心コンテスト・Let's Dance
- ・女装コンテスト・ビンゴ大会



## 平成21年度 奨学・奨励賞授与式

学業の奨励を目的に設けられた奨学・奨励賞授与式が6月23日(水)本学アトリウムにて、学業成績・人物ともに優れた学部及び大学院の学生24名が受賞しました。

授賞式では、鮎田学長から賞状と副賞が一人ひとりに授与されました。受賞者は以下のとおりです。



| 学 部           | 学 科     | 1年次               |           | 学 科               | 2年次       |        | 学 科 | 3年次               |         |
|---------------|---------|-------------------|-----------|-------------------|-----------|--------|-----|-------------------|---------|
|               |         | 機械・社会環境系          | 小松 元      |                   | 機 械 工 学 科 | 川原 敬 裕 |     | 機 械 シ ス テ ム 工 学 科 | 新 海 辰 也 |
| 情報電気エレクトロニクス系 | 小西 諒    | 社 会 環 境 工 学 科     | 仁 義 水 緒   | 電 気 電 子 工 学 科     | 田 中 英 一   |        |     |                   |         |
|               | 森 實 優 太 | 電 気 電 子 工 学 科     | 佐々木 将 人   | 情 報 シ ス テ ム 工 学 科 | 村 上 優 太   |        |     |                   |         |
| バイオ環境・マテリアル系  | 今井 達 朗  | 情 報 シ ス テ ム 工 学 科 | 高 畠 遼 介   | 化 学 シ ス テ ム 工 学 科 | 忽 滑 谷 聰 将 |        |     |                   |         |
|               | 長谷川 和 哉 | バ イ オ 環 境 化 学 科   | 佐 藤 こ ず え | 機 能 材 料 工 学 科     | 近 藤 貴 博   |        |     |                   |         |
|               | 岡 田 真 育 | マ テ リ ア ル 工 学 科   | 小 宮 谷 真 司 | 土 木 開 発 工 学 科     | 長 野 耕 佑   |        |     |                   |         |

| 大学院博士前期課程 | 専 攻        | 1年次       | 専 攻             | 1年次       | 2年次       |
|-----------|------------|-----------|-----------------|-----------|-----------|
|           | 機械システム工学専攻 | 土 田 遼     | シ ス テ ム 工 学 専 攻 | 該 当 者 な し | 石 田 哲 也   |
|           | 電気電子工学専攻   | 森 下 隆 司   | 物 質 工 学 専 攻     | 該 当 者 な し | 該 当 者 な し |
|           | 情報システム工学専攻 | 近 藤 篤     |                 |           |           |
|           | 化学システム工学専攻 | 該 当 者 な し |                 |           |           |
|           | 機能材料工学専攻   | 筆 井 晃 正   |                 |           |           |
| 土木開発工学専攻  | 丸 谷 靖 幸    |           |                 |           |           |



## 各体育大会

### 第42回東北海道国立三大学体育大会

5月29日(土)、30日(日)の両日、帯広畜産大学を会場として東北海道国立三大学体育大会(通称「道三」)が開催されました。

「道三」は道東に立地する本学、北海道教育大学釧路校、帯広畜産大学の国立三大学の間で毎年実施されています。当日は天候も良く各競技で熱戦が繰り広げられました。

- **総合成績** 北見工業大学  
帯広畜産大学  
北海道教育大学釧路校(3校すべてが優勝)



### 第57回北海道地区大学体育大会

第57回北海道地区大学体育大会が下記の日程により、北海道大学が当番大学となって実施されました。本学では、剣道競技がおこなわれました。

日 程 7月2日(金)～7月25日(日)

|        |            |        |              |          |        |
|--------|------------|--------|--------------|----------|--------|
| 総合成績   | 10位(29大学中) | 陸上競技   | 男子400M 6位、7位 | バスケットボール | ベスト8進出 |
| 硬式野球   | ベスト8進出     | バレーボール | 3位           | サッカー     | ベスト8進出 |
| バドミントン | 1回戦敗退      | 剣道     | 予選リーグ敗退      | 弓道       | 4位     |

### 第46回全国国立工業大学柔剣道大会

第46回全国国立工業大学柔剣道大会が下記の日程により、本学が当番大学となって開催されました。柔道は個人戦のみの参加となりましたが健闘いたしました。

日 程 8月22日(日)

- 柔道個人戦(男子) 準優勝 酒井 心平
- 剣道個人戦(男子) 第3位 井川 晴仁



## 平成22年度父母懇談会を実施

父母懇談会は、平成8年度から保護者(父母)に対する大学からのメッセージの発信、父母からの修学・進学・就職相談などを主な目的として実施されています。

開始当初は、札幌、北見の2カ所で開催していましたが、平成16年の法人化以降道外地区でも実施しています。特に道外の会場にはその地区の本学同窓会役員などの協力を得て、最近の就職情報を伝えていただき、大変好評を得ています。

今回は春季・北見、秋季・北見・大阪・盛岡の4回実施しましたので概要を報告します。

|           |      |      |             |
|-----------|------|------|-------------|
| 6月19日(土)  | 北見会場 | 157組 | 211名(父母参加数) |
| 10月9日(土)  | 北見会場 | 100組 | 127名(父母参加数) |
| 10月23日(土) | 大阪会場 | 71組  | 94名(父母参加数)  |
| 11月13日(土) | 盛岡会場 | 54組  | 69名(父母参加数)  |

北見(春・秋)の懇談会は、全体説明会において、鮎田学長挨拶、田牧副学長からの説明の後、滝沢学生後援会会長から、後援会の活動状況が報告されました。

また、大阪、盛岡の懇談会では、全体説明会において、田牧副学長からの説明の後、関西、東北の各同窓会支部長から、同窓会の活動状況が報告されました。

いずれの会場でも、全体説明会の後、個別面談を実施し、修学状況、就職問題等についてやりとりが交わされました。



全体説明会の様子(北見会場)

## 冬に向けての風邪の予防

今回は、風邪の予防についてはもちろんお話しいたしますが、風邪（感冒）とはなんぞや、また感冒の範疇に含まれますが、特殊な形態としての流行性感冒（インフルエンザ）まで言及します。



### ① かぜ症候群 Cold syndrome

ウイルス感染症が80～90%です。200種類以上の原因ウイルスが認められ、一般に急性上気道炎症状（くしゃみ・鼻水・鼻づまり・のどの痛み・食欲不振）や急性胃腸炎症状（悪心・嘔吐・下痢・腹痛）を伴います。

病型と病因については以下にお示しいたします。

#### (1) ウィルス Virus(V)

|         |                                 |
|---------|---------------------------------|
| インフルエンザ | インフルエンザV-A,B,C                  |
| 急性上気道炎  | パラインフルエンザV, RSV, ライノV、コロナV、アデノV |
| 急性胃腸炎   | ロタV、ノロV                         |
| 急性扁桃炎   | EBV                             |

#### (2) 細菌 Bacteria

|           |                 |
|-----------|-----------------|
| 急性扁桃炎     | A群溶血性連鎖球菌、ブドウ球菌 |
| 副鼻腔炎・中耳炎  | モラクセラ（ブランハメラ）菌  |
| 肺炎球菌      | インフルエンザ菌        |
| 非定型(異型)肺炎 | マイコプラズマ、クラミジア   |



### ② インフルエンザ Influenza

- ・ 冬季12～3月に爆発的に流行します（流行性感冒）。“Influence：影響”に由来する病名で、寒気や星の影響によるものという意味とされている。
- ・ A・B・Cの3型に分けられ、流行性を示すのはA型とB型です。
- ・ A型ウイルス粒子の表面には、糖蛋白赤血球凝集素（HA）とノイラミニダーゼ（NA）があります。HAは15、NAは9つの亜型があり、様々な組み合わせでブタ、トリに広く分布しています。A型のHAとNAは、同一の亜型内で毎年変化します（小変異）。A型は数年から数10年で、突然別の亜型に変わることがあり（大変異）、世界的大流行となります。
- ・ 最近では、A型であるH3N2（香港かぜ）とH1N1（ソ連かぜ）、及びB型の3種が流行株となっています（季節性インフルエンザ）。また、昨年流行のブタによる新型インフルエンザはH1N1, より被害が甚大であると想定される鳥インフルエンザはH5N1 to H7N1です。

- ・ **症 状** 高熱（38～40℃）・頭痛・全身倦怠・筋肉痛・関節痛などが突然現れ、咳・鼻水などがこれに続き、約1週間で軽快します。
- ・ **合併症** 一般に自然治癒しますが、小児ではインフルエンザ脳炎・脳症、高齢者では、呼吸器疾患、糖尿病、腎不全、免疫不全者では肺炎死亡がみられます。
- ・ **診 断** 鼻孔（咽頭）から綿棒で検体を採取し迅速検査キットで判定します。
- ・ **治 療** 発症2日目までであれば、インフルエンザウイルスA、Bの増殖（NA阻害）を抑制する抗ウイルス薬が有効です。（残念ながら当センターにはキットや抗ウイルス薬はなく、診断治療については市中医療機関を受診して下さい。）



## ③ 感冒・インフルエンザの（投薬以外の）治療、予防

風邪の治療の基本は、安静・保温・栄養水分の補給の3つです。

- ・ **安 静** ウイルスと戦うため、体を保ちくつろぐことが重要です。かぜ薬で症状を抑えて働く、遊ぶなどはもっともかぜを悪化、長期化させます。
- ・ **保 温** 寒冷はかぜを悪化させる。適度の保温がよいとされます。昔、風呂は湯冷めのためよくないとされていましたが、自宅の風呂なら高熱の場合以外は短時間の入浴は良いとされています。インフルエンザウイルスは湿度に弱いので加湿が重要（夏かぜを除く）です。
- ・ **栄養水分** 1日3回、栄養価の高いものを採ります。脱水を避けるための十分な水分・電解質補給を要します。ビタミンB,C,A,Eが効果的です。
- ・ **その他** 人混みを避ける、外出後の手洗いとうがいの励行、マスクを着用すること等です。



## ④ インフルエンザワクチン Vaccine

- ・ 日本では1994年から定期的な予防接種からはずされ、接種率は低下していました。インフルエンザワクチンは、65歳以上の高齢者について、45%の発病を阻止し、80%の死亡を阻止します。2001年度から高齢者に対しては積極的にワクチンの接種を勧める事となりました。
- ・ 日本のインフルエンザワクチンは従来、Aソ連型（H1N1）、A香港型（H3N2）、B型の3種類の混合ワクチン。この10年間、実際に流行したウイルス株とほぼ一致しています。ただし、今シーズンは、新型インフルエンザに移行となり、3価ワクチン（新型（A/H1N1）+A香港型（A/H3N2）+B型）、または、1価ワクチン（新型（A/H1N1））の2種類が供給されることになり、被接種者の希望で選択可能とのこと。このワクチン接種の件も市中医療機関の受診を強くおすすめいたします。
- ・ ただし、インフルエンザウイルスの小変異の予測がはずれたり、ワクチンで血中抗体はできても鼻腔内粘膜や上気道における抗体の量は多くならないことから、ワクチンを接種してもインフルエンザにかかることはあります。

お知らせ

## カウンセラー紹介

昨年に引き続き、学生相談室でカウンセラーを務めさせていただいています中野武房です。学生相談を通じて、いろいろと多くのことを学ばせていただいています。

さまざまな悩み、不安、苦しみを感じて大学での生活・学業に適応困難な学生の状況は、確かに学生自身の弱さもあるかも知れません。しかし、そこに至る成育歴の中での友人関係、家庭的環境ひいては広く社会の影響が学生にも及んでいる部分が強く感じられます。

それと、最近の医学、特に脳科学の進歩から、幼少期からの脳の発達に関する解明が進み、学習障害(LD)、注意欠陥多動性障害(ADHD)、広範性発達障害(PDD)などの障がい報告されていますが、そのような傾向が感じられる学生の実態もあります。

さまざまな要因によって、日常生活・学業に支障が出ることもあるので、そのような徴候が見られる場合は指導教員、学生支援課、学生相談室に相談してください。そのことで特に不利益になることはありません。むしろ早期に対応をとともに考え、大学生活と将来生活の充実した適応を考えて対策を講じていくことが大切です。

相談を通じて、悩みや不安を乗り越え、たくましく蘇っていく学生の姿を見てみると、さすがに青春真っ盛りの中にいる、活力を秘めた夢と希望に溢れた若者のあり様に感動すら覚えます。人生の中では幾つかの挫折もあるでしょう。しかし、その中から学び取っていくこともまた、将来の人生にとって必要なことです。

相談室では、性格診断テストも準備しています。自分の性格を考え、将来の職業選択の材料としても活用できます。一度、受けてみませんか。

相談室での出会いを通じて少しでも皆さんの役に立てればと思っています。どうぞよろしく願いいたします。



中野 武房



白川 純子

こんにちは！学生相談室でカウンセラーをしています白川純子と申します。大学の後期授業も始まりましたが、みなさん順調に大学生活を送ることができていますか？

学生相談室では、学生生活のなかで出会う困ったこと、たとえば、学業のつまずき、友人関係、先生との関係、家族との関係、体調面で気になること等々、について相談ができることです。人間は、悩みを言葉にして誰かに伝えるだけでも、結構気分が落ち着いたりすることがあるようです。もし、友人や家族にも話しにくい…という相談があるときにはどうぞ、気軽に学生相談室を活用してください。一緒に解決方法を考えていきましょう。

さて、カウンセラーである私は、北見工大の学生相談をお引き受けするようになってから、7年余が過ぎようとしています。前職は、精神科病院でのソーシャルワーカーで、主にアルコール依存の患者さんの援助を担当していました。現在は臨床心理士として、地域の中学校・高校のスクールカウンセラーとしても活動しています。

皆さんが生きている思春期・青年期は、「激動」と呼ぶことがふさわしい時期といわれたりします。多くの困難に出会うことも多いでしょうが、それだけ多くの成長の可能性を秘めている時期ともいえるのかもしれませんが。悩み多き時期だからこそ、様々な人びとと出会い、支え合いながら充実した学生生活が送れるといいですね！

## クリッカーを導入

平成22年度からクリッカーを導入しました。先日講習会を開催しましたので、これから授業などで学生の皆さんの目に触れる機会も増えることと思います。ところで「クリッカーってなんだ？」と皆さんは思ったでしょう。

クリッカーとは、オーディエンス・レスポンス・システム(ARS)と呼ばれ、欧米ではかなり普及しているシステムです。写真にあるような「レスポンスカード」と呼ばれるカードの番号を押して各自が出題に回答します。TVのクイズ番組などでよく見かける光景で、1番を何人押したか、2番は何人？と、集計結果がリアルタイムに反映されるシステムです。

他の大学でも授業に活用している例が紹介されており、学生の評判も上々の様子です。本学でも授業改善のアイテムとして今後活用が望まれるところです。



お知らせ

# サークル紹介

## 硬式野球部

僕たち硬式野球部は、夏は週6日練習していて、冬は週4～5日練習しています。練習時間は夏の平日が3時間、土日は4時間くらいやっていて、冬は体育館で2時間30分やっています。週6だから野球部に入ったらバイトができないんじゃないかと思うかもしれませんがそんなことはありません。部員の8割はバイトをしていて平日はバイトがない日だけきて土日練習の途中で抜けたりしています。だから、野球部に入ったからといってバイトができないなんてことは絶対にありません。



また、大会は年3回あります。最初の大会は5月下旬から6月の中旬に行う春リーグです。この大会は1週間あります。次の大会は7月の中旬にある地区大会です。この大会は2日間で終わります。最後の大会は8月の下旬に行われる秋季リーグです。この大会も1週間あります。

最後に先輩と後輩の仲がとてもよくみんな楽しく練習しています。経験者はもちろん未経験者も大歓迎なので野球に興味のある方は是非お越しください。

## 北見学生合唱団

私たちは北見学生合唱団(以下、北学団との省略あり)という、現在は北見工大の2年生と1年生で構成しています。

「北見学生合唱団！？聞いたことない。」っていう方が大半を占めるとは思いますが、無理もないと思います。僕ら北学団は、サークル発足が去年11月で、もうすぐ1年というサークルだからです。

このサークルは、現在北見工大の学生だけですがゆくゆくは看護大や近隣の高校生も入団し、名の通りの北見の学生での合唱団として大きくなればとも考えながら、日々練習しています。

合唱と聞くと硬いイメージがあるかもしれませんが、初心者も多く、歌う歌もジブリや中学生などみんなが歌ったことのある曲などを練習しています。

初心者や歌に自信がない人でも歌が好きなら大歓迎ですので、興味のある方はぜひ見学から！！



## 2010年

10月 1日(金) 後期授業開始、秋季入学式

12月 3日(金) 休講(推薦入学試験)(予定)

12月21日(火)～ 1月 3日(月) 冬季休業日

12月21日(火)～12月24日(金) 4年次再試験(卒業予定者)

## 2011年

1月 4日(火)～ 1月 7日(金)集中講義期間

1月13日(木) 金曜日授業振替

1月14日(金) 休講 大学入試センター試験準備

1月15日(土)～ 1月16日(日) 大学入試センター試験

2月14日(月)～ 2月22日(火) 後期定期試験(卒業研究審査を含む)

2月23日(水)～ 3月31日(木) 学年末休業日

3月12日(土) 後期日程入学試験

3月18日(金) 学位記授与式



## 編集後記

今年は、記録的な猛暑に見舞われ学生のみなさんも「折角、最北端の国立大学に来たのになあ」との文句が聞こえてきそうでしたが、もうすぐ本格的な冬が直ぐそこまで来ています。

あと、1か月もすれば「さすが最北端の国立大学だなあ」との文句が聞こえて来そうです。北見の冬は、非常に寒いです。編集後記を書いている自分も2年連続、水道管を破裂させてしまい階下の先輩に迷惑をかけてしまいました。

初めて一人暮らしをする学生も多いと思います。北見の冬を甘く考えずに、友人達と楽しく北見の冬を満喫して下さい。



平成22年11月発行

北見工業大学「学園便り」編集委員

今井 正人 (情報システム工学科)

佐藤 利次 (バイオ環境化学科)

射水 雄三 (マテリアル工学科)

ご意見・ご感想、掲載して欲しい記事、  
イラスト・写真等を募集しています。

E-mail : [gakusei03@desk.kitami-it.ac.jp](mailto:gakusei03@desk.kitami-it.ac.jp)  
(学生支援課)

下記URLにて「学園便り」のバックナンバー(VOL.116~)がご覧になれます。  
[http://www.kitami-it.ac.jp/students\\_info/life/dayori.html](http://www.kitami-it.ac.jp/students_info/life/dayori.html)

●●● 学生支援課は『あなた!』を支援します。●●●